

平成25年度国庫補助事業：中央アジア地域等貿易投資促進事業  
中央アジア等産業育成ビジネスマッチング事業  
第2回受入型ビジネスマッチング  
「カザフスタン金属加工・機械製造企業グループ・ビジネスマッチング」

事業報告書

一般社団法人 ロシア NIS 貿易会 (ROTOBO)  
ロシア NIS 経済研究所  
2013年10月

## 1. 中央アジア等産業育成ビジネスマッチング事業の目的

本事業は、日本と中央アジア等地域との間の貿易・投資関係の発展と、対象国の産業多角化ならびに市場経済化促進に資することを目的とする「中央アジア地域等貿易投資促進事業」の一環である。原燃料・一次産品生産に特化した単純な産業構造を擁する中央アジア諸国にとって、産業多角化が長期的経済発展を図る上で不可欠の要件であるとの認識に鑑み、これを日本企業とのビジネスマッチングを通じて支援する。日本における事業パートナーの発掘を望む現地の業界団体・企業グループの訪日、あるいは同様に現地における事業パートナーとの出会いを望む日本の企業団体等の現地渡航を、情報提供や然るべき企業の紹介等によってサポートし、双方の交流活発化による貿易・投資促進を図る。

特に、原料基盤を生かした加工業、資源開発のサポーティング・インダストリーとなる機械製造業等、対象国に適合した製造業分野の企業と、加工度の向上や環境適応能力の向上につながる高度技術を擁する日本企業をマッチングさせることにより、前者には生産性や品質の向上、後者には新たなビジネスチャンスとなる双方ウィンウィンの関係構築を目指す。

平成25年度は中央アジア諸国の在京大使館ならびにROTOBOの現地パートナー機関、また現地の日本センター等を通じて現地側より案件の募集を行い、書類審査により招聘あるいは派遣案件を選定する。

## 2. 第2回受入型ビジネスマッチング

### 1) 経緯

平成25年度の事業実施状況は以下の通り。

- 6月10日 ビジネスマッチング案件募集を、中央アジア5カ国の在京大使館および現地パートナー経由で開始。
- 6月28日 応募締め切り。
- 7月上旬～中旬 案件審査、追加情報の収集。
- 7月19日 対象案件一次選定完了。応募者への合否通知。トルクメニスタンより食肉加工工場「Bereketli」社他からなる企業グループ、カザフスタンより「Inkar-1」社他からなる金属加工・機械製造企業グループを、第1回、第2回招聘対象として選定。

今回実施したのは以上の経緯を受けての招聘事業、第2回受入型ビジネスマッチングである。次項の5名をカザフスタンより招聘、日本企業との面談および見本市の視察等を行った。

## 2) 招聘対象者

- ①ヌルペイソフ、クアンディク・バルタバエヴィチ (NURPEISSOV, Kuandyk Baltabaevich)  
 役職：「Inkar-1」社 技術部長、兼 「KazArmatura工場」社 社長  
 生年月日：1968年 12月 13日 (44歳、男性)
- ②ツォイ、エヴゲーニー・ヴィクトロヴィチ (TSOY, Yevgeniy Viktorovich)  
 役職：「Corporation KazEnergMash」社 営業部長、兼 「KazArmatura工場」社オーナー  
 生年月日：1974年 8月 15日 (39歳、男性)
- ③コハン、ヴァチェスラフ・パーヴロヴィチ (KOKHAN, Vyacheslav Pavlovich)  
 役職：「MetalloSklad-k」社 調達部長  
 生年月日：1969年 2月 18日 (44歳、男性)
- ④コセンチュク、ヴァチェスラフ・ワシーリエヴィチ (KOSENCHUK, Vyacheslav Vasilevich)  
 役職：「MetalloSklad-k」社 販売部長  
 生年月日：1970年 7月 29日 (43歳、男性)
- ⑤ハムジン、マフースト・エルメクリ (KHAMZIN, Makhsut Ermekuly)  
 役職：「Anur- Mangistau」社 社長  
 生年月日：1984年 8月 11日 (29歳、男性)

## 3) 企業プロフィール

### 企業プロフィール①

企業名称	有限会社「インカル-1」(Inkar-1)		
住所	カザフスタン カラガンダ州 テミルタウ市 ディミトロヴァ通り d. 89、kv. 14		
Tel/Fax	8(7213)90-21-51、8(7213)90-97-55		
代表者	ヌルペイソフ、クアンディク・バルタバエヴィチ (NURPEISSOV, Kuandyk Baltabaevich)	代表者役職	技術部長 (オーナー)
設立年	1998年	所有形態	民間企業
事業分野	金属加工、形鋼曲げ加工機製造、金属フレームの製造	製品	電縫鋼管製造用ローラー、冶金機械部品、形鋼曲げ加工機
従業員	45人	資本金	8万2,300 テンゲ
売上高	16億1,600万テンゲ	取引先銀行	BTA銀行

輸出（主要品目及び輸出規模）	電縫鋼管製造用ローラー、パイプミル部品 年間取引額：4万4,000ドル	輸入（主要品目及び輸入規模）	・工具鋼丸棒（DIN1. 2379） ・耐熱鋼（12X18H10T） ・構造用鋼 年間取引額：5万2,000ドル
HP	<a href="http://www.inkar-1.kz">www.inkar-1.kz</a> （ロシア語）		
担当者	氏名	ヌルペイソフ、クアンディク・バルタバエヴィチ	
	役職	技術部長（オーナー）	
	電話番号	+7-7213-902151、+7-7015-447971	
	e-mail	<a href="mailto:ktpnur@yandex.ru">ktpnur@yandex.ru</a>	



## 企業プロフィール②

企業名称	有限会社「カズアルマトウラ工場」(KazArmatura)		
住所	カザフスタン カラガンダ州 テミルタウ市 ウシンスコヴォ通り 2A		
Tel/Fax	+7-7213-902151/+7-7213-909755、+7-7015-447971		
代表者	ヌルペイソフ、クアンディク・バルタバエヴィチ (NURPEISSOV, Kuandyk Baltabaevich)	代表者役職	社長
設立年	2012年	所有形態	民間企業
事業分野	パイプライン用高圧バルブの製造(新規プロジェクト)	製品	高圧ストップバルブ、ゲートバルブ
従業員	70人(予定)	資本金	無し
売上高	無し(新規事業のため)	取引先銀行	カザフスタン商業銀行

輸出（主要品目及び輸出規模）	無し	輸入（主要品目及び輸入規模）	オークマ(株)製旋盤・フライス盤 30万ドル  ※同社製品に対してさらに一台 需要有り
HP	無し		
担当者	氏名	ヌルペイソフ、クアンディク・バルタバエヴィチ	
	役職	社長	
	電話番号	+7-7213-902151、+7-7015-447971	
	e-mail	<a href="mailto:ktpnur@yandex.ru">ktpnur@yandex.ru</a>	

### 企業プロフィール③

企業名称	有限会社「カズエネルゴマシ」(Corporation KazEnergoMash)		
住所	カザフスタン カラガンダ州 テミルタウ市 ミチュリナ通り4		
Tel/Fax	8-7213-446069		
代表者	ツオイ、エヴゲーニー・ ヴィクトロヴィチ (TSOY, Yevgeniy Viktorovich)	代表者役職	営業部長
設立年	2011年	所有形態	民間企業
事業分野	発電機械工場	製品	・蒸気・温水配管用部品（エルボ、 ベンド） ・発電所・熱供給発電所ボイラー 用節炭器管、連絡管、蒸気ドラム
従業員	73人	資本金	10万テンゲ
売上高	2,400万テンゲ(2011年)7億 500万テンゲ(2012年)	取引先銀行	カザフスタン国民銀行
輸出（主要品目及び輸出規模）	200万ドル	輸入（主要品目及び輸入規模）	鋼管、帯鋼、鋼板 年間取引額：23万ドル
HP	<a href="http://www.kazenergomash.kz">www.kazenergomash.kz</a> （ロシア語）		
担当者	氏名	ツオイ、エヴゲーニー・ヴィクトロヴィチ	
	役職	営業部長	
	電話番号	8-7012-228444	
	e-mail	<a href="mailto:energy.capital74@gmail.com">energy.capital74@gmail.com</a>	



#### 企業プロフィール④

企業名称	有限会社「メタロスクラド-K」(MetalloSklad-k)		
住所	カザフスタン カラガンダ州 テミルタウ市 ミチュリナ通り 14		
Tel/Fax	8-7213-980000、Fax:8-7213-984444		
代表者	コハン、ヴァチェスラフ・パーヴロヴィッチ (KOKHAN, Vyacheslav Pavlovich) コセンチュク、ヴァチェスラフ・ワシーリエヴィチ (KOSENCHUK, Vyacheslav Vasilievich)	代表者役職	コハン氏—調達部長 コセンチュク氏—販売部長 (両者ともオーナー)
設立年	2009年	所有形態	民間企業
事業分野	建材用形鋼の製造、金属製品の販売	製品	鋼板波板、帯鋼、窓枠・石膏ボード用形鋼
従業員	131人	資本金	20万テンゲ
売上高	60億テンゲ	取引先銀行	アルファバンク
輸出（主要品目及び輸出規模）	無し	輸入（主要品目及び輸入規模）	亜鉛メッキ鋼板 年間取引額：1,840万ドル
HP	<a href="http://www.metallosklad.kz">www.metallosklad.kz</a> （ロシア語）		
担当者	氏名	ヌルペイソフ・クアンディク	
	役職	コンサルタント	
	電話番号	+7-7213-902151、+7-7015-447971	
	e-mail	<a href="mailto:ktpnur@yandex.ru">ktpnur@yandex.ru</a>	



### 企業プロフィール⑤

企業名称	有限会社「アヌル-マンギスタウ」(Anur-Mangistau)		
住所	カザフスタン マンギスタウ州 ジャナオゼン市 コクチェム小区 28B		
Tel/Fax	+7-7293-434929		
代表者	ハムジン、マフスト・エルメクリ (KHAMZIN, Makhsut Ermekuly)	代表者役職	社長
設立年	2003 年	所有形態	民間企業
事業分野	・ 機械製造 ・ 鉱業採掘現場の設備工事 (坑井の改修、坑井設備機械の解体、リフトの設置)	製品	
従業員	20 人	資本金	150 万テンゲ
売上高	5,000 万テンゲ	取引先銀行	ズベルバンク・ロシア
輸出 (主要品目及び輸出規模)	無し	輸入 (主要品目及び輸入規模)	無し
HP	無し		
担当者	氏名	ハムジン・マフスト	
	役職	社長	
	電話番号	+7-7077-777599	
	e-mail	<a href="mailto:Hamzin_maksut@mail.ru">Hamzin_maksut@mail.ru</a>	

4) 招聘日程：平成25年10月20日（日）～10月26日（土） 7日間

			日程	宿泊地
0	10月19日 (土)	18:55	アスタナ発 (KC227)	
1	10月20日 (日)	01:55 08:20 13:10	北京着 北京発 (DL618) 成田着	東京
2	10月21日 (月)	10:00-10:30 11:00-11:30 14:00-16:00 17:00-18:00	■キックオフ・ミーティング (於：ROTOBO ) ■経済産業省ロシア・中央アジア・コーカサス室表敬 ■カザフスタン金属加工・機械製造企業グループ ・ビジネスプレゼンテーションおよび名刺交換会 (於：東京証券会館 9F 第8会議室) ■駐日カザフスタン共和国大使館表敬訪問	東京
3	10月22日 (火)	10:00 11:41 13:30-17:00	東京駅発 (のぞみ 221 号) 名古屋駅着 *昼食 *名古屋→日本企業 (工作機械メーカー) (専用車) ■日本企業 (工作機械メーカー) 工場訪問 *工場→宿舎 (専用車)	名古屋
4	10月23日 (水)	終日	■メカトロテックジャパン 2013 視察、企業面談 (於:ポートメッセなごや 名古屋市国際展示場)	名古屋
5	10月24日 (木)	9:30 10:30-13:00 15:00-17:00	ホテル発 (専用車にて移動) ■トヨタ工場見学 (一般工場見学コース) *昼食 ■メカトロテックジャパン 2013 視察 (於:ポートメッセなごや 名古屋市国際展示場) ※会場にて日本企業 10 社と面談	名古屋
6	10月25日 (金)	10:03 11:43 14:00-15:00	名古屋発 (のぞみ 218 号) 東京着 *昼食 ■ラップアップ・ミーティング (於：ROTOBO 会議室)	東京
7	10月26日 (土)	18:55 22:05	成田発 (DL617) 北京着	
8	10月27日 (日)	02:55 06:50	北京発 (KC228 ) アスタナ着	

◆宿舎

◇東京：銀座キャピタルホテル

住所：〒104-0045 東京都中央区築地2-1-4

電話：03-3543-8211/FAX：03-3543-7839

◇名古屋：ザ・ビー名古屋

住所：〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-15-23

電話：052-241-1500/FAX：052-264-173

日本企業向けプレゼンテーションおよび名刺交換会



5) カザフスタン金属加工・機械製造企業グループビジネスプレゼンテーション

①日時 2013年10月21日（月） 14：00～16：00

②会場 東京証券会館 9F 第8会議室

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8

③参加人数 15名

④プログラム

14:00-14:05 司会挨拶・カザフスタン側参加者の紹介

14:05-15:05 プレゼンテーション

◇報告1. 有限会社「Inkar-1」 ヌルペイソフ 技術部長（オーナー）

◇報告2. 有限会社「Corporation KazEnergMash」 ツオイ 営業部長

◇報告3. 有限会社「Anur-Mangistau」 ハムジン 社長

◇報告4. 有限会社「KazArmatura工場」 ヌルペイソフ 社長

◇報告5. 有限会社「MetalloSklad-k」 ヌルペイソフ コンサルタント

15:05-16:00 質疑応答/名刺交換



## ⑤記録

### 各企業の紹介

**Inkar-1** 弊社は金属加工企業で、電気溶接管用ローラーや設備、中小企業向け形鋼曲げ加工機の他、顧客の注文に基づく受注生産を行っている。従業員数は45人で、年間取引高は1,040万ドルである。特に同社では電気溶接管用ローラーの国内市場のうち60%程度のシェアを占めている。現在、同社に寄せられる受注生産への対応が生産能力を超えてしまい依頼を遂行できないことが課題となっている。そのため新しい生産設備の導入を目的に今回訪日した。

**Corporation KazEnergyMash** 弊社は発電用機械製造を行っている会社である。従業員数は約70人、主な製品は蒸気・温水配管用のエルボやベンド、発電所ボイラー用の配管部品などである。また、同社はISO9001-2007などを取得しており、非常に高い品質の製品を製造している。今後の課題としては火力発電所あるいは石油・ガス精製工場用製品の製造を拡張していくことである。

**Anur-Mangistau** 弊社は抗井のオーバーホール、抗井用のリフトの設置などといった抗井設備に関する事業に加え、都市建設事業を行っている会社である。従業員数は30人、昨年の年間取引高は40万ユーロであった。今回の訪日の目的は日本の石油・ガス分野の装置、部品メーカーとのビジネス関係の構築、同社エンジニアの研修機会の模索、さらなる投資の誘致である。同社は今後の事業方針として発電、温水供給を目的とした太陽光電池の販売や設置サービスを検討している。

**KazArmatura工場** 弊社は昨年設立されたばかりの新しい会社であり、来年の初めに操業が予定されている。今後、従業員数を70人、計画売上高を年間350万ドルにする予定である。同社の中心事業は高圧バルブの生産で、その大半はエネルギー、発電分野の企業などに納入する予定である。前述の通りカザフスタンではエネルギー、発電産業に注力しており、今後もこの分野の成長が見込まれている。

**MetalloSklad-k** 弊社は波形鋼板や建材用鋼板、その他建材を製造・販売している会社である。同社の設立は2000年で、現在、従業員数は170人となっている。カザフスタン内に5棟の工場を有しており、現在、新たにもう一棟が建設中と非常に勢いのある会社である。現在、カザフスタンでは建設関係の需要が非常に伸びており、同社で生産されている製品の主な顧客は建設業者となっている。同社に限らず、カザフスタン企業は高品質の製品を早く生産できる設備を必要としており、今回の訪日では日本の生産設備メーカーとの関係構築を目標としている。

### 質疑応答

質問：ロシア、ベラルーシ、カザフスタンの三カ国間で関税同盟が結ばれたが、それによるメリットにはどのようなものがあるか。

回答： 第一のメリットは同盟国に製品などを輸出入する際に一切の通関検査が不要になったことである。それに加えてヒトの出入りも自由になった。さらに別のメリットとしては参加国間の市場が統一されたことである。市場が単一化されたことで、品質証明書などといった証明書が三カ国間で共通化されたのである。このほかにも市場が共通化された結果、カザフスタン企業はロシア、ベラルーシの企業と競争する必要が生まれ、これによりカザフスタン企業の技術や国際競争力が強化された。また、カザフスタンにとってロシア、ベラルーシ市場は重要な市場でありこれらが一つにな

ったこともメリットである。

質問：三カ国以外の国との取引はあるのか。ある場合、どのような製品を取引しているのか。

回答：現在、カザフスタンが関税同盟国以外の外国に輸出しているのは資源である。その代表的なものは石油やアルミニウムである。これら資源は国内でも消費されているが少量である。一方、カザフスタンがこうした外国から輸入しているのは、資源を加工するための設備である。カザフスタンにある石油採掘企業の大半はアメリカ、または中国企業との合弁がほとんどであるため、それら企業が使用している設備も国外から輸入したものとなる。現在、カザフスタンでは資源依存型の経済構造から脱却するために加工産業が産業の中心になりつつある。そのため、まずは自国の市場、次に関税同盟国の市場と活動の場を広げている。将来的には、その他外国の市場にも進出をしていきたいと考えている。

質問：現在、カザフスタンにおいて使用されている原材料はカザフスタン産、またはロシア産であると思われるが、他にも調達先はあるのか。

回答：Inkat-1に関して言えば、工具用の鋼材はロシアから仕入れている。しかし非常に高度な合金はイタリアから仕入れている。また、圧延加工用の鋼材はカザフスタン企業から購入している。

質問：先ほどのAnur-Mangistau社の発表で、今後、太陽光電池の機材などを販売する計画を持っているとあった。しかし、現在、太陽光発電設備はカザフスタンでは製造されていないはずであるが、これら設備をどこから調達し、どのように販売する計画なのか。

回答：まだ計画段階であり、どこから仕入れるかなどは具体的に決まっていない。カザフスタンでは日照時間が長く、太陽光発電を行うのに有効であると考えている。

以上